

12月定例市議会が開会

昭和46年度第4回定例市議会は、12月3日から18日までの20日間の予定で開かれ、目下開会中です。

そのあらましについては、次号に掲載されますからお読みください。

# 衣 ま え は し

# 12月15日

昭和46年(1971年)

490号

発行・前橋市役所／編集・総務部秘書課／毎月1日・15日／昭和35年7月14日第3種郵便物認可(1部4円)



## みんなであたたかい手を

歳末たすけあい募金運動

12月1日～31日

この子らのところに、身のまわりに、不自由なことがないように(市内江木町愛隣社で)

- 金六万二千元 昭和町二丁目、富沢商事株式会社の創立記念行事に参会された方々から。
- 金一万二千七百元 西崎流舞踊前橋西崎会のみなさんから。
- 金千四百五十円 表町二丁目一〇、中島博・生方由美・生方直美さんから。それぞれ、歳末たすけあい募金に。
- 金五万円 市議会社会党議員団から、ねたきり老人対策費として。
- 金十万円 市内とく名の方から。
- 金五百円 元総社小学校四年生西林睦美さんから。
- 足袋百足・学生服上下五着 住吉町二丁目一四、江田栄一さんから。
- 毛布一枚 前橋工業高等学校の神林健二郎さんから。
- 中古衣類二千六百点 国領町二丁目一三三八、丸登製糸労働組合婦人部から。



ただいま「歳末たすけあい募金運動」の期間中です。生活保護世帯や、災害被災家庭、ねたきり老人、心身障害児など生活に困っている人たちに励ましと慰めの愛の手をさしのべ、明るい正月を迎えられるよう市民のみなさんをはじめ関係機関・団体等のおたたかなご協力をおねがいたします。金額の多少にかかわらず、市役所三階厚生課の窓口へお届けください。

昨年は、みなさんのご協力で約百三十三万円の浄財と、たくさんのお慰問品が寄せられ、これに困っている気の毒な人たちにお贈りして大きな励ましになりました。

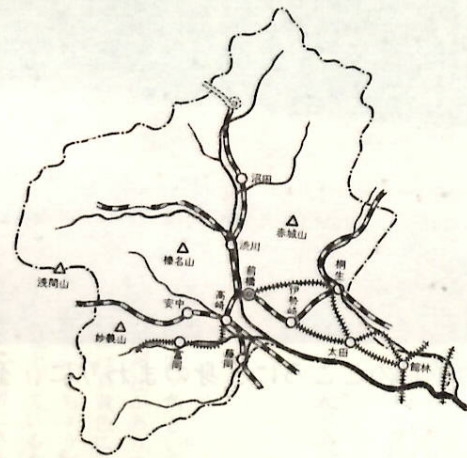
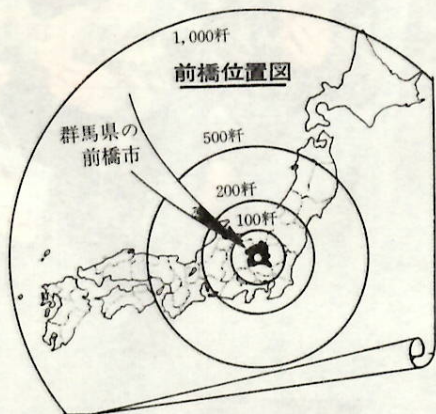
ことしも、すでにあたたかいところの数々が寄せられています。



市民みんなの社会科教室 ②

# わたしまたちのえばじ

前号に続いて、小学校三年社会科副読本「わたしたちの前橋」(市教育委員会・同教育研究所編集発行)をもとに、市のあらましをたどってみることにいたしました。このまえばし前橋の概要から、農業・商業のようすをしらべましたが、今号では工業・保健衛生・消防・水道などのほか、住みよいまちづくりについても記してみたいと思います。



## ふえる工場・仕事をさかんにするくふう

前号でわたしたちは、問屋や市場が、にぎやかなまちの中から、広い土地のあるところへ移って行ったことを知りました。そこで、工場はどうなっているのかを調べることになりました。「住宅や工場の多いところ」はどこだったでしょう。

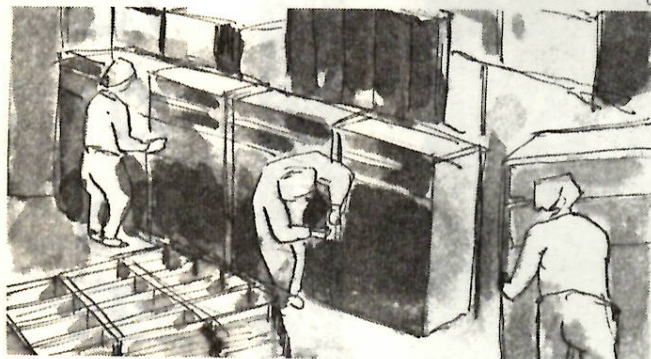
「県都前橋 糸の町」ということばがあります。前橋は、昔から製糸のさかんなところでした。製糸工場では、近くの農家で作ったまゆから生糸をつくり、それを、おりもの工場へ送ったり、横浜から外国へ売ったりして、稼いでいました。そのため、鉄道も敷きました。

はたらく人は、県外の人も多かったので、工場の中の寄宿舎に泊りました。工場は、広瀬川の北の方にたくさんありました。このように、前橋は古くから工業に力を入れてきましたが、今でもとてもさかんです。工場をたてるには、広い土地、

## 木工団地

それでは、この中から木工団地をえらんで見学することになりました。

天川大島の松並木をすぎて道を北東へはいると、工場の長いへい、工場の屋根や、たくさんある材木の山が目につきます。工場となりの工場、工場がたかさんあつまっています。アスファルトの広い道を



たかさんの水、はたらく人が必要です。原料や製品を運ぶのにべんりな所がいいのです。前橋市では工業をいっそうさかんにするため、よい場所をえらんで工業団地をつくることを考え、上越線にそった土地に、第一・第二・第三の団地、両毛線にそったところに、木工工業を中心とした東前橋工業団地をつくりました。

## 家具工場

材木を積んだトラック・家具を積んだトラックがいきぎして、います。人通りはあまりありません。見学をおねがいして、工場のかかりの人が来て説明してくれました。

「この工場は、昭和三十七年につくられました。この木工団地には、およそ五十の工場があります。まえばし前橋のまちの中に散らばっています。昔から木工工業がさかんでした。いまとちがってひとり一人が木をけずったり組み立てたりしてあげて、人数も少なくて、せまい場所でもまにあいました。機械が使われるようになったら、大きな音が出て、近所の人にもわくようになったり多くの

人が手わけをして仕事をするようになったりして、広い場所が必要になってきましたので、ここに移ったわけです。このへんは畑の多いところでした。」  
工場の中は広く、機械の音が大きく、あちこちの機械のところで仕事をしています。大きな材木が機械のあいだを通っているうちに、けずられたり、きられたり組み立てられたり、色をつけられたりして、だんだん食器戸だなができていきました。  
ひき出しをはめ、最後の仕上げをして、きれいにみがかれると、食器戸だなはすっかりできあがります。

「この工場では、何人ぐらゐの人がはたらいていますか。」  
「いま百四十人ぐらゐいます。大部分の人は、前橋市内からきていますが、まわりの町や村からも来ています。自動車や自転車やバイクなどで通う人もいますが、多くは、会社の大型マイクロバスが朝晩おくり返しています。近ごろは、団地内を通るバスの回数もふえたので、それで通う人もいます。」  
「ここで使う木は、どこから運ばれたのですか。」  
「近くの県や、遠い北海道からくるものもありますが、大部分は外国からくる木を使っています。ベニヤ板は、東京の工場からきます。部品などには、この近くの工場で作られたものもあります。」  
「できあがった食器戸だなは、ど

## まえばしの工業

### 工業団地

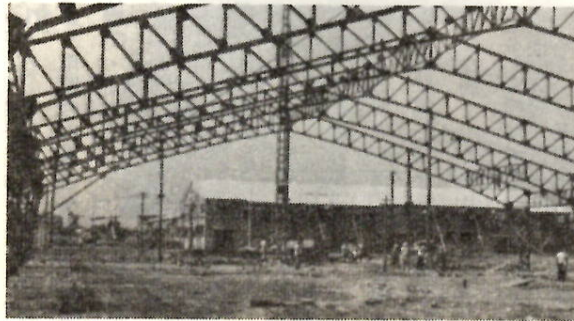
市はじめて工業団地の造成に着手したのは、昭和三十五年ですが、この当時と比較してみますと事業所数・従業員数ともに、いちじるしい増加の傾向を示しています。前橋総合整備計画によれば、昭和五十二年までに、工業団地は約二百四十ヘクタール、誘致企業も三百三十社を予定し、機械金属、木工家具、繊維工業の充実をはかります。とくに電気・輸送用機械器具を含む機械金属工業が基幹産業となるでしょう。また、従業員十人以下の企業のため、小規模の工業団地を造成、協業化をはかります。

### 問屋団地

市内の問屋五十九社をあつめ、問屋町に問屋センターが完成しました。工費十五億円、百十八万平方メートル(三万六千坪)の大問屋町です。

### 芳賀地区に新団地造成

市の製造業は、古くから生糸をもつて象徴され、さらに家具を中心とした木製品、食料品を主体とした工業とすんできました。が、都市計画の充実、



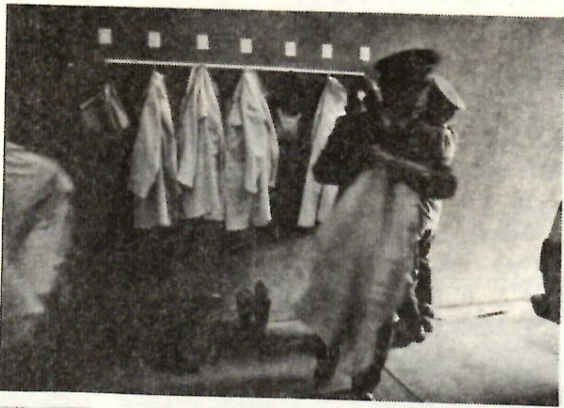
前橋の工業団地

工業形態の変化、工業団地造成による大工場の誘致などによって近代構造へ脱皮しつつあり、消費部から生産都市への転換の基礎がためられつつあります。  
さらに、新しい工業団地として芳賀地区の鳥取町・勝沢町・小坂子町など

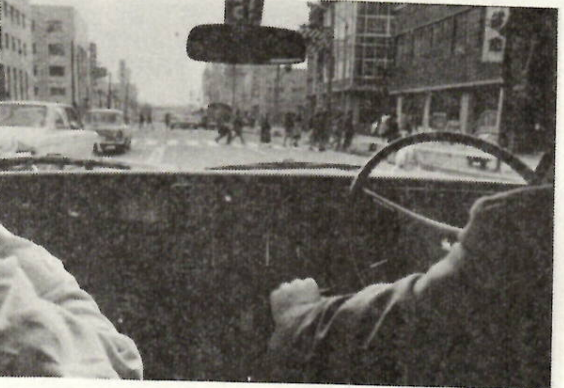


# 交通戦争 きょうも走りまくる救急自動車

「救急出動」の合図です早く出発の用意。



人も車もサイレンが聞こえたら道をあけてください。



事故現場へ到着。悲惨な状況が目をおお。



車内に運んだ負傷者をいたわりながら病院へ。



事務処理も欠かすことのできない任務の一つです。



こへ運ばれるのですか」  
「いま、一日におよそ五百五十の戸がながれ作られています。会社はトラックを使って、ほとんど日本中へ運んでいきます。そこにあるトラックは、東京へ行くのです。トラックは食器戸だなをいっばい積んで走り出しました。庭には、材料の木がたぐさん積んであります。そのおもな内容は、  
**木工センター** 家具工場を出て寄ってみました。ここは、前橋の木工業をさかんにするために、いろいろのしごとをしているところだ。

- ①材料をまとめて買い入れる。
- ②共同の製材所を作って、板やかくさいを作る。
- ③よい家具を作る相談をする。
- ④よその土地へも行って「展示会を開き、たくさん買ってもらうようにする。
- ⑤工場の人をはたらきやすいようにする。

ここには、五十近い工場が集って、たがいにたすけあっています。木工団地には、二千くらいの人をはたらいています。そのため「木工前橋」といわれるほど前橋の木工業はさかんです。

**前橋の工業製品** 製糸業からさかんになった

前橋では、工業団地をつくったので、いろいろな工場ができ、製品の種類もふえてきたことがわかりました。市役所の工業課では「利根川の西あたりは、工場のほかに、住宅団地や、問屋団地ができてちかごろはたいそうにぎやかになりました。

前橋の工業は県内でもたいへんさかんなほうですが、これからは新しい工業団地をつくらせて、ますます工業のさかんなところにして、と計画しています。」と説明しています。

今まで「前橋の人びとのしごと」を調べてききましたが、農家でも、商店でも工場でも人びとは自分たちの仕事があまくいようにおたがいに心と力をあわせているようすがよくわかります。

**人びとの安全と健康** 前橋に住む人が、安全と健康な暮らしをするために、どのようにしているか、しらべてみましょう。



**火事や大水をふせぐ** 水を防ぐために、前橋市の人びとは、どんなふうや、努力をしているのでしょうか。いままでにおこった災害を調べて、その後、どのようなしくみが、どのよう努力をしているか調べてみます。

**火事をふせぐ** 火事のあつた場所をあらわした地図を見ると、回数はいくつありますが、いろいろなところで、火事は起きています。一年間の火災だけで、何年か前のものも調べてみますと、いまから八十年くらい前、七百五十けんも焼けてしまったことがありまう。どうしてそんな大火事になったのでしょうか。

当時の消防の仕事がわかる絵を見ると、今のようすとはちがっていることがわかります。

火事をふせぐ仕事は、火事のは消防署です。消防署は、火事を見つけたら、れんらくをうけたらすると、二つの分署と警察署に、同時に話せる放送で知らせます。消防団には、電話や有線放送で知らせます。

消防署には、普通の消防自動車のほかに、タンク車・はしご車・化学車・救急車などが十六台あります。また、レインジャー隊といって、高い危険なところで、作業をする人もいます。

消防団の人たちは、ふだんは家のしごとをしています。火事のは、消防署の人といっしょに消火する仕事をします。

では、前橋市の近くの町や村に火事がおきたときには、前橋の消防署や消防団の人は、どうするのでしょうか。

は、千九百回も出動しました。交通事故のために出動することが多くなつたためです。交通事故が少なくなるように、いろいろなふうをしています。また、事故はおこるだけだけでなく、人のいのちがうばわれてしまふことがあります。だから、事故がおきたとき、たすけ合うしくみがたいせつです。そのしくみが「交通災害共済」です。前橋・大胡など五つの市町村が共同でつづけています。

**大水をふせぐ** 昭和二十二年に大きな台風がきたとき、大水がでました。群馬県で六百人も死に、二千戸の家が流されました。田や畑の作もつも流されました。

強い風といっしょに大雨がふり利根川や広瀬川・桃木川などの水かさが増え、とうとういぼりがきれて、水は田はたを流し、泥海にしまいました。低い所にあつた家を、みるまに流してしまつたのです。これは、いぼりがきつかりしていかつたこと、大水が出た時にこれをためるダムが、川上になつたことなどが原因だつたのです。そこで川上にダムを作つたり、利根川や桃木川・白川などのいぼりを作つて、大水を防ぐ設備をつくりました。

## 保健・衛生

にまたがる芳賀東部・西部北部の団地造成が実行に移され、総工費では三十億円、すでに十億円ほどが費されてい

法定伝染病に対する予防接種料金は、年々個人負担を解消してきましたが、四十五年度から日本脳炎も市費負担とし、すべてを無料としました。このほか、老人のための健康診査も無料



狂犬病予防接種

とし、さらに結核予防のため、レントゲン検査は三十五万三千人、ツベルクリンBCGは十二万九千人に実施、百パーセント検査にもう一步という実績をあげています。

法定伝染病の患者数は、年々低下していますが、赤痢は抗生物質の普及で死亡率は低くなつていますが、耐性菌の出現で集団発生の危険も多くなつています。予防接種は必ず受けるようにしましょう。

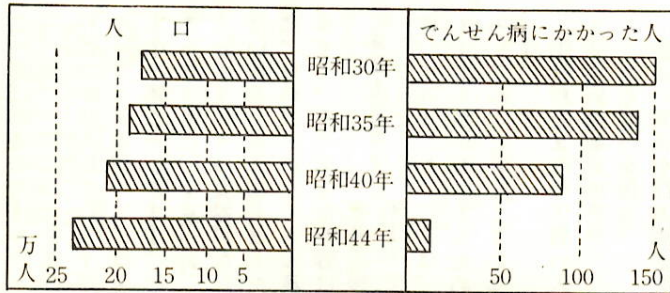
母子保健を徹底させるため、乳児検診・妊婦検診・離乳食指導・母子健康相談・助産指導をさらに充実させていきます。

## 水道と下水道

### ●全市給水あと一歩

市民生活の向上、産業の発展により水の需要は増加の一途をたどっています。昭和五十二年には十一万平方メートルが必要と予測されます。現在のままでは、三万立方メートルが不足します。





前橋の人口と伝染病にかかった人。二つのグラフをくらべて  
どんなことに気づきますか。

どんな病気になってもこまりますが、伝染病は、みんなにうつるから、注意しないといけないです。伝染病にかかっている人をみつけた医師は、すぐ保健所や市役所に知らせます。かかった人は、かくり病院へいれます。保健所からは、かかりの人が来て、家の人たちを検査します。どこから移って来たかも調べます。市役所からは家の中やまわりなどを消毒します。保健所では、映画館・ふろ屋・

伝染病をふせぐ



### 六供町に完成した清掃工場

さしえ

作者紹介

この欄「わたしたちのまえばしの」"さしえを今回は登丸秀男さんにおねがいしました。

登丸さんは昭和十七年群師卒、現在市立荒砥中学校教頭で二科会に所属しています。



さしえ

## 作者紹介

ぜんぶ上水道になりました。また野中の浄水場を広げたり、水源地をふやしたりして、今まで水道のなかった城南地区へも給水するようにしました。人びとの使う水をふやすには、水道のくだをのぼすだけでなく、浄水場などをつくらなければならぬのです。

**下水道** 使われた水は、どのようにしまつていっているのでしょうか。昔は、こうした水は川に流していました。川がよまれて伝染病がおこる心配もありま

下水道

使われた水は、どの  
ようにしまつされて  
よう。昔は、よごれた水  
ていました。川がよご  
がおこる心配もありま

住みよい前橋に

## 市議会と市役所


新しい校舎

**新しい校舎**  
前橋市には、たくさん  
の小学校、中学校が  
ありますが、古い校舎も  
あれば新しい校舎もあ  
ります。太郎くんの  
学校は、ちかごろ、鉄  
筋コンクリートの新し  
い校舎に建てかえら  
れました。

今までの校舎は、古くて室内が暗く、窓のしまりもわるく、冬になると、ほこりで困ることがあり


ました。そこで新しい校舎になればいいあと  
思っていました  
ので、みんな大  
よろこびです。

ているところ。

A simple line drawing of a building with a window. The drawing is done in a sketchy, hand-drawn style with black lines on a white background. It shows a portion of a building with a rectangular window. The lines are somewhat loose and expressive, suggesting a quick sketch or a child's drawing. The building appears to be a simple structure, possibly a school or a house, with a flat roof and a single window visible. The drawing is positioned in the lower right corner of the page, below the main text.

太郎くんたちは、どうして新しい校舎が建てられるようになったのか、先生に聞いてみました。先生の説明は次のとおりでした。

古い校舎をしらべ



「みんなと同じように、おとうさんやおかあさんたちも、新しい校舎がほしいと思っていました。みんなで相談して、市長さんや市議会議員さん、教育長さんに、地域全体のねがいをお話ししました。



古い校舎をしらべているところ

校長先生も、市内の学校の世話をする教育委員会にいき、古い校舎のようすをこまかく説明し、きけんな所が多いので、どうしてもつくりかえてくださいということをお話していたのです。

教育委員会では、市内のどの学校が教室がたりなくて困っているか、また、どの学校の建物が古くなっているかを調べていました。

そこで、校長先生の希望をよく聞いて、古い校舎をこわしたあとに、鉄筋コンクリート三階建の校舎を建てることを、市議会で決めてもらう準備をすることにしました。

市議会が開かれたこの学校を建てかえることについてそうだし

建てかえることが決まりました。

新しい校舎を建てている途中やできあがってからも、教育委員会や市役所の建築課の係りの人たちが、何回も計画のとおり建っているか、きびしく検査をして、こん

An illustration of a school hallway. In the foreground, a woman in a dark dress is walking towards the left, carrying a large white sheet of paper or a folder. Behind her, another person is walking away. In the background, a man in a light-colored shirt and dark pants is standing near a doorway, also holding papers. The hallway has wooden floors and large windows on the right side.

しかし、都市計画法にもとづく市街化区域全域に下水道を布設するには、総額二百三十億円が必要と推定され、国費、地方債を除いても、市費が六十五億円、受益者負担金二十億円が必要と推計されます。このように、多額な事業費がかかる下水道の布設は、各都市間の共通の悩みですが、近代生活を営む上では欠かせないものであるだけに、着実に長期計画の達成をはかっています。

●トイレの水洗化

昭和三十六年下水処理の完成によって着手されたトイレ水洗化は、五十二年までの長期計画によると、その戸数三万六千戸を目ざして実現化に努力しています。

下水道管の布設作業

## ●トイレの水洗化

昭和三十六年下水処理の完成によつて着手されたトイレ水洗化は、五十二年までの長期計画によると、その戸数三万六千戸を目ざして実現化に努力しています。



## 下水道管の布設作業

す。このため、敷島水源池、野中水源の改善と、上泉水源の新設を近い将来実施する計画です。このほか、総社清里・芳賀水源の整備、老朽管の改善新設を積極的に行います。また城南地区全域の給水工事は本年度中に完了予定とし、「清潔で豊かな水を全市民にもれなく」という目標に向けて、全市給水は、あと一歩という段階に迫ることができました。

●見えない道路＝下水道

昭和二十七年以来、旧市域の市街地を中心に、下水道事業をすすめ。四十六年には旧市の約四十五％が処理区域となりました。しかし、相つゞ住宅地等の造成によって、市街地である西部地区とくに利根川右岸の市街化がいちじるしく、これらの地域にも新たに公共下水道の布設を——という問題がでてきています。



## ●市民みんなの社会科教室②

なりつばな校舎ができたのです。太郎くんたちは、先生の話を聞いて、新しい校舎が、どうしてできたのかをわかった。また、校舎ができたのに、市議会や市役所の人たちが、いろいろと努力するようすもわかった。

たとえば、①道路をひろげたりほそくしてほしい。②ごみや、し尿集めの回数をふやしてほしい。③都市計画をきちんとしてほしい。④そう音や、煙を出す工場をなく



市議会 わたしたちは、いろいろなねがいをもっている。ねがいによっては、家族の協力でかなえられるものがあります。

そこで、市では東部バイパスをつくること、人びとのねがいを聞き、交通公園・プラネタリウム・実験室のある児童文化センターをつくりました。

児童文化センター 東部バイパス通りにある、児童文化センターにいったことがありますが、前橋市には、前橋公園や敷島公園など遊び場はたくさんあります。しかし、おそろしい交通事故を防ぐため、交通のきまりを練習したり、星や動物のことなど深くしらべるところがほしい。このようなねがいは子どもたちだけでなく、先生やおとうさん、おかあさんも持っていました。

市役所 市議会で決められたことをするの、市役所のしごとです。

市役所では、約二千人の人たちが前橋市に住んでいる人びとのくらしをよくするために、いろいろな係りにわかれて、仕事をしています。

いままで記した、消防の仕事、ごみやキケン物を集めて、まちを美しくする仕事、水道をつくる仕事などをしています。

このほか、保育所の世話をする仕事、新しいまちをつくりかえ、住みよいまちにする仕事など、わたしたち市民ひとりひとりにつながりのある仕事をたくさんしています。



してほしい。⑤そこをつくってほしい。⑥水道や下水道工事を早くしてほしい等々、たくさんねがいが考えられます。でも、ねがいだけでは、市をよくすることはできません。じつさに、かなえるようにすることがたいせつです。新しい校舎が建てられるよう

ます。市長は、市民の選挙で選ばれ、市民からのいろいろなねがいを整理して、市議会に出します。市議会で決めたことを係りの人たちと相談して仕事をすすめます。

市役所で計画していること、新しくできた施設、ごみ集めや予防注射の予定日など、市民に知らせることもたいせつです。それを知らせるための『広報まえばし』です。毎月二回、一けんのことらず配布され、いろいろなことを市民に知らせています。

市役所では、このように多くの仕事をしています。毎年たくさんのお金を使います。これらの仕事に使われるお金の大部分は、市民のおさめた税金です。

また、大きな道や橋をつくらせ、学校を建てたり、大きな仕事やお金のたくさんかかる仕事は、国や県と力を合わせてすることもあります。

住みよいまちづくり これまで、前橋市では、美しい前橋市のうつりかわり

前橋市のうつりかわり およそ百年間の前橋のようすについて調べてみましょう。前橋のまちが大きく変ってきたのは、百年前ごろに県庁が置かれてからで、前橋は群馬県庁の中心のまちになりました。八十年ほど前に前橋市になりました。はじめての市長は下村善太郎さんで、当時の人口は三万人ぐらいいました。

下村さんは、前橋をりっぱなまちにするために力をつくしたので、みんなから愛された。市役所の玄関には、りっぱな胸像がかざられています。このころ、両毛線や前橋駅ができ、渋川までは鉄道馬車が走って、まわりの村や町との行ききぎが便利になりました。

電車が通るようになったころ

今から六十年ほど前に、前橋から渋川まで走っていた鉄道馬車が

たりして、交通を便利にします。

関越自動車道・上武国道・国道五十号線のバイパスをつくらたり城南地区に新しく道をつくらます

東部環状線、南部大橋線などの道をほそくし、新しく利根川に橋をいくつもかけます。

大きな工業団地や、住みよい住宅団地をつくらます。

前橋市の工業をますますさかんにするため、大きな工業団地をつくらます。そして、にぎやかなまちの中にある工場を移したり、ほかの県などから工場を呼びます。

また、まい年人口がふえるのにそなえ、大きくて住みよい住宅団地をつくらます。

混雑しているまちをつくらかえ

前橋駅南口や、新前橋駅前など混雑しているところをつくらかえ

広い道路や公園をつくらます。

以上、わたしたちの前橋についてのあらましを記してきました。

みんな力をあわせてこれからの住みよいまちづくりに心がけたいと思います。(終り)

園がつくられたり、上毛電鉄も通るようになった。

戦災のころ 三十年ほど前に太平洋戦争が始って二十六年前には、前橋のまちは大空襲をうけました。

しょうい弾のため、二万げんのうち、一万一千げんの家が焼かれ五百三十五人の人がなくなりました。

た。久留万・中川・若宮の三校も焼けてしまいました。

町村合併 まわりの村や町が前

橋市にはいつて、今のようになりな前橋になったのは十五年ぐら

前のことです。それまで十一万人だった人口が、二十万人にふえま

した。

今では、前橋の人口は二十四万人にもなりました。はじめて前橋が市になったころにくらべると、

何倍になったでしょう。

都市計画法にもつき、市街化区域と調整区域とに区分します。これをさ

らに工業地域、準工業地域、住宅地域など用途別に指定し、秩序ある都市形

態の基盤をつくらます。計画では市街化区域は約五千三百二十ヘクタール

で、この区域ではヘクタール当り六十人の人口密度としこに二十七万人の

人が住むことになりす。残りのおよそ九千四百ヘクタールを市街化調整区

域に指定、ここに三万八千人が住ま

す。こうして、十年後には市内の人口は三十万八千人が予想されます。

●利根川に四つの橋がで

きます

市内を東西に二分して流れる利根川

には、四つの橋がかまれます。公田

町と高崎市萩原をつなぐ昭和橋、南

部大橋線にかけられる南部大橋、江田

・天川線をつなぐ利根大橋、東照宮・

東国分線をつなぐ中央大橋がそれです

車はますます増加し、とくに乗用車

は急速な普及が予想され、道路整備は

もとより、交通安全対策の推進、駐車

場の整備がすすめられます。



利根川にかかる新しい橋



学校  
リレー  
訪問

東小學校

●あなたの学校は、前橋市の西の方にあるのに、なぜ東（あずま）小学校というの？

昭和二十九年四月に、群馬郡東村（群馬郡の東にあった村）が前橋市に合併しました。この歴史を残すために東小学校としているもので、市の東にある小学校という意味ではありません。さ来年、創立百年をむかえます。

●あなたの学校ようすは。

ウーガタン ウーガタン  
巨人のようなつめで土を掘る。  
ユンボのうなりが秋空をきる。  
卒業式は体育館だ。  
私たちの学校は木造二階建てと  
鉄きん三階建てでできています。  
床は油がぬってあり、家の廊下と

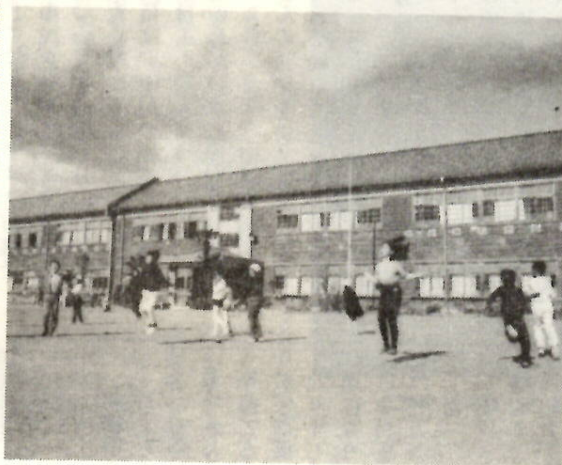
東小学校メモ

□開校明治7年11月□校地面積10,419平方メートル□校舎面積3,127平方メートル□児童数541人□学級数14□教職員数21人

同じように光っています。岩石園は新校舎のうらにあり、よう岩、砂岩、れき岩、よい岩などがある。芝生の上にならんでいます。私たちの理科の勉強に大いに役だっています。こゝでできた鳥小屋には文鳥、インコなどがさえずり、とび交ひ、私

かれない草だ　ぐんぐんと  
きみ　ぼく　きょうものびてい  
く  
は　つ　まじくゆめを分けあう友情  
あ　あ　われらの東小學校。  
——とあるように「力を合わせ  
る楽しい學校」をつくり、「元氣  
に明るくやりぬく子ども」になろ  
うと、がんばっています。（六年  
・小暮恵理）

ああ われらの東小学校。  
——とあるように「力を合わせ  
る楽しい学校」をつくり、「元氣  
に明るくやりぬく子ども」になろ  
うと、がんばっています。（六年  
・小暮恵理）



市では、昭和四十七年度公私立保育所（園）の入所申請を次のとおり受け付けます。入所希望の方は、この手続きによってお申し出てください。

一月十日から十三日まで、各保育所（園）と市福祉事務所でお渡しします。

□申請書の受付け

一月十七日から十九日まで、希

なお、公立(保育所)私立(保育園)の区分は設置主体が異なるだけで入退所の手続き(措置)・保育料の決定などは、いっさい市が行なうもので差異はありません

□入所の資格

望する保育所（園）で受け付けます申請書は、記載事項をもれなく記入してから地区児童（民生）委員の認印を受け提出してください

□調査

申請書を受け付けますと、引き換

前橋市の住民であつて、母親が働いていたり病氣などで児童の保育にあたれず、ほかにもこれにあたる人がなく、家庭での保育に欠けると認められる就学前の児童であること。

えに面接調査通知書をお渡しします。この通知書によって所定の日に保育所(園)へお出かけいただき面接による調査を行います。この場合、児童の同行は必要ありません。

**□入所者の決定**

入所の期間は六か月以内です。  
ただし、この期間経過後に引き続き入所を必要と認める児童については、さらに六か月以内の期間を延長します。

□申請書の交付

二月下旬、通知書によりお知らせします。

○：お問い合わせは、市役所千代田町分室内福祉事務所（電24局一・一一内線三一八）福祉係または各保育所（園）へ直接どうぞ。

公立保育園児募集

定員三、五〇〇・受付一月中旬



○三歳末  
満児を扱う  
ところは  
左表の定員  
内に含ま  
れ、次の人  
数です。第  
四保育所  
三十人。第  
五保育所  
十三人。岩神保育園十二人。前橋保育園二十一人。前橋東保育園七人。孝順寺保育園六十人。ひまわり保育園十八人。二之宮保育園九人。総社第二保育園六人。はと保育園三十一人。あゆみ保育園三十人。長昌寺保育園三十人。しゃか保育園三十人。祝昌保育園三十人。トキワ保育園三十人。

優良投票区推進員28人を表彰

△明るく正しい選挙推進協議会▽

明るく正しい選挙啓発推進大会が、十一月二十四日開かれ、新選挙推進員三百四十人が委嘱されました。

また、前回の県議・参議選で優秀な成績をおさめた投票区の推進員に、感謝状と記念品が、市選挙管理委員会および明るく正しい選挙推進協議会から贈られました。表彰されたのは、次の二十八人の方々です。

第一投票区

羽鳥二司(大手町一丁目) 新駐  
里子(同) 加藤徳太郎(大手町二  
丁目) 上野はるの(同) 森本三次  
(本町一丁目) 戸塚輝雄(同)

## 第十四投票

田村福松（住吉町二丁目）高田  
信寿（同）酒井清吉（城東町一丁  
目）佐藤幸造（同）山田昇太郎  
（城東町二丁目）滋野わぐり（同）

農業委員

選挙人名簿を作成します

該当者はもなく申請を……

来年七月に農業委員の選挙が予  
ずれかに該当する人。

ています。この選挙に使用する選挙人名簿を、一月一日現在作成します。次に該当する人は①十アール以上の農地を耕作している人。②前記耕作者の同居の親族またはその配偶者で、年間約

申請をする人

昭和四十七年一月一日現在、市内に住所がある人で、昭和二十七年四月一日以前に生まれ、次のい

各地区の農協を通じて、該当の世帯へ配られます。

□申請書の提出期限

## 工業統計調査

12月31日現在で実施  
通産省が行なう工業統計調査な

各地区の農協でとりまとめ、来年一月十日までに、農業委員会へ提出していただきます。

□申請書の審査

農業委員会は、申請の内容を審査し、意見をつけて一月三十一日までに選挙管理委員会へ送ります

選舉管理委員會

四までに名簿を作り、二月二十三日から三月九日までの十五日間市役所で縦覧します。

前橋公私立保育所(園)一覽表				
公私の別	名 称	所 在 地	定 員	
公 立	第一保育所	日吉町三―三二二六	一二〇	
	第二保育所	三河町一―一八二二六	一〇〇	
	第三保育所	南町三一―三二二二	一六〇	
	第四保育所	紅雲町一―三二二三	一三〇	
	第五保育所	六供町四二六	一二〇	
	總社保育所	總社町總社一五九六	一〇〇	
	石倉保育所	石倉町二―一一一三	一二〇	
	元總社保育所	元總社町一〇〇一〇	九〇	
	上川淵保育所	上佐鳥町九四二	一二〇	
	清里保育所	青梨子町四四六	六〇	
	東 保 育 所	箱田町一四四二二二	一二〇	
	桂萱保育所	上泉町二九五六	一二〇	
	南橋保育所	青柳町三四〇	一五〇	
	芳賀保育所	鳥取町八二二二二	六〇	
	下川淵保育所	鶴光路町六五九	一〇〇	
	上陽保育所	西善町一四五九一四	六〇	
	細井保育所	下細井町六五二二	一二〇	
私 立	木瀬保育所	笈井町一一五九一	一二〇	
	荒砥保育所	荒子町一〇一九一二	一五〇	
	岩神保育所	岩神町二二五二二二	一二〇	
	前橋保育所	昭和町一―一五一四	二一〇	
	相愛館保育所	日吉町二―一八一六	一二〇	
	前橋東保育所	文京町四一九一三	九〇	
	孝顯寺保育所	朝日町四―二九一三三	一二〇	
	ひまわり保育所	荒牧町一二四八	一八〇	
	二之宮保育所	二之宮町一八一〇一二	九〇	
	總社第二保育所	總社町植野五一一一	一二〇	
	芳賀南保育所	端氣町三三七	六〇	
	はと保育所	昭和町三一五一二二	六〇	
	あゆみ保育所	文京町二―四一三	三〇	
	長昌寺保育所	紅雲町一―九一四	三〇	
	しやか保育所	元總社町二五一一四	三〇	
	祝昌保育所	西善町一三七九	三〇	
	トキワ保育所	上新田町六〇九一一	九〇	
新設予定	永明保育園	上大島町六〇一一一	六〇	



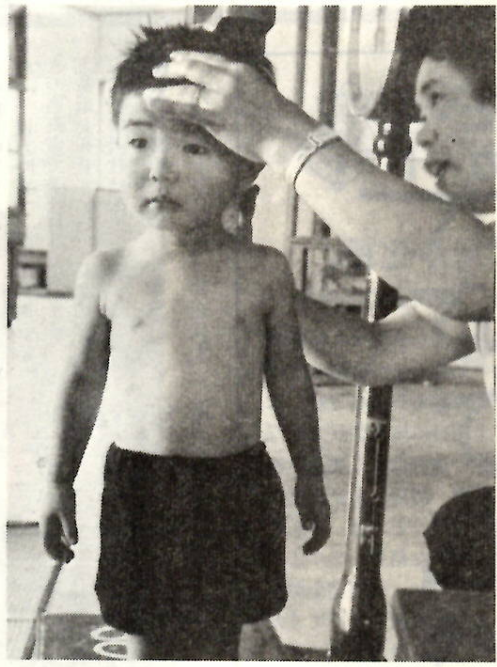
### 三人目の五歳未満児に月額三千円支給されます

市では、来年一月一日から実施される「児童手当」の認定請求書を受け付けています。次の要件に該当する人は、お早めに請求書を提出してください。

### 児童手当の手続き あなたはお済みですか

①日本国民で、本市に住所をもつ人。②十八歳未満の児童を三人以上養育している、そのうちの一人以上が五歳未満(昭和四十二年一月二日

以降に生まれたもの)の児童であること。③養育者の前年の収入が二百万円(扶養親族五人場合)以内であること。なお、公務員と三公社に勤めている人は、勤め先に請求書を提出してください。



## 来年の成人祝

来年、二十歳の成人になる方々のための成人祝の式典を、次のとおり行ないます。



また市外に居住している、本市の成人祝を希望する場合には、本市居住者の被扶養者(学生等)に限り特別出席を認め

### 四千人が該当

15日スポーツセンターで式典

来年、二十歳の成人になる方々のための成人祝の式典を、次のとおり行ないます。また市外に居住している、本市の成人祝を希望する場合には、本市居住者の被扶養者(学生等)に限り特別出席を認め

また市外に居住している、本市の成人祝を希望する場合には、本市居住者の被扶養者(学生等)に限り特別出席を認め

また市外に居住している、本市の成人祝を希望する場合には、本市居住者の被扶養者(学生等)に限り特別出席を認め

### 短 信

水道メーター  
検針員が  
変りました

次の町内の水道メーター検針員が、十二月分検針から変更しましたのでお知らせします。

- 新検針員名 阿久沢栄成
- 検針区域・検針月
- 偶数月 今井町・荒口町・下大屋町・泉沢町・富田町・荒子町・西大室町・東大室町
- 奇数月 下大島町・箕井町・小屋原町・上増田町・下増田町・二之宮町・新井町・飯土井町

### 県営住宅

市内に72戸分建設

昭和四十六年度建設県営住宅の入居者を、次のとおり募集します

- 場所・構造・面積等
- ①建設地 市内後閑町広瀬団地
- ②構造 中層耐火五階および四階
- ③戸数 七十二戸 ④床面積 四三・七五平方メートル ⑤四八・二八平方メートル
- ⑥入居予定 三月下旬 ⑦家賃 未定です
- ⑧抽選日 決まります
- 入居者の資格

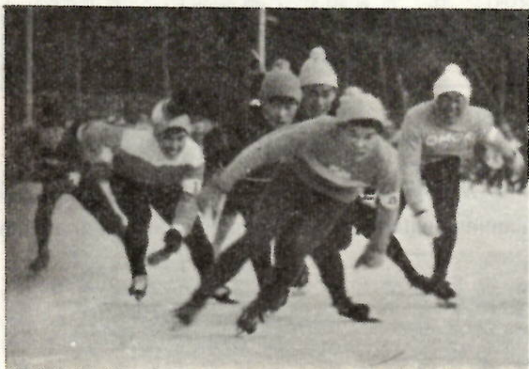
県内に住所または勤務場所があり、住宅に困っている方で、世帯員二人以上。年収に制限がありませんので詳しくは県営住宅課へお問い合わせください。申し込みの受付は来年一月十一日から十三日まで、県営住宅課で行ないます

### 広瀬・桃木川が断水

東電佐久発電所の発電機調整のため、十二月二十九日(水)午前八時から、一月五日(水)午後五時までの八日間、広瀬川および桃木川が断水になります。年末・年始にあたりますので沿岸のみなど火の元には、十分ご注意ください。

### 市民スポーツ教室

### アイス・スケート大会



市教委・市体協・前橋スケートクラブの共催による第21回アイス・スケート大会は、1月23日(日)午前7時から伊香保ハイランド・スケートセンターで開かれます。

種目はスピード競技、男子10歳代A(500・1500・3000メートル)B高校(500・1500・3000メートル)B一般(500・1500メートル)20歳代(500・1500・3000メートル)30歳代(500・1500メートル)40歳代(500・1000メートル)少年中学生(500・1500メートル)小学生男子・女子(400メートル)で、女子は年齢制限なく、500・1000メートルです。

参加資格は、市内在住・在勤・在学の人で、申し込みは所定の用紙で体育課へ提出してください。

### あなたでも 泊れます………

冬の赤城林間学校

おとな1泊3食付680円

### 恒例

### 酉の市

12月23日(木) 千代田町四丁目銀座通り(旧小石神社前)

(市役所千代田町分室、電話32局六五三九番)へ宿泊希望日をお問い合わせのうえ、同課で発行する使用申込書へ必要事項を記入して提出してください。その他、詳しいことも体育課へお問い合わせください。

### 年末・年始県民総ぐるみ

### 重点目標

- 飲食運転の絶滅
- としよりの交通安全の確保



## 交通安全運動

12月21日～1月20日



児童文化センター

児童教室

おもしろいお話、美しい心を育てる実演話を、みなさんそろっておききください。

十二月二十六日(日)午後一時から二時、インドのある海岸の「はいけい大統領さま」と題し、実演話家の中島研六さんと中央小学校教諭村田康男さんがします。

申し込みは、十二月二十二日から二十五日まで、来館または電話で。定員八十人、無料です。

12月市民の天文教室

今月の主題 「母と子で、気がるに読める天文の本はどんなものがあるか。」

期日 十二月二十六日(日)午後二時四十分～三時三十分

対象 小学校四年生以上、一般の方々で、定員は四十人。

申し込み 十二月二十二日から二十六日まで、電話または直接来館して申し込みください。西片貝町五二四電24二五四八

母子像建設基金に

あたたかいこころ

児童文化センター母子像建設基金として、左記の団体・個人の方から寄付がありました。

□五万圓 前橋地区婦人会連絡協議会(代表者鈴木あひ)。□七万圓 中川地区婦人会(代表者須田君代)。□五万圓 城東地区婦人会(代表者佐藤よし)。□五万圓 岩手地区婦人会(代表者池下とみ)。□五万圓 更生保護婦人会(同上)。□三万圓 社会を明るくする推進大会(代表者中村武雄)。□十萬一千二百圓 永明地区母の会(代表者樋沢さく)。□十萬圓 樋沢さくさん。□四萬八千三百圓 敷島地区婦人会(代表者村上とめ)。□三万圓 桂葉地区婦人会(代表者中西周子)。□二万圓 天川地区婦人会(代表者新井悦子)。

□図書百二冊 前橋地区婦人会連絡協議会から。

年末年始の市役所事務

市役所のしごとは、各官庁と同じく、十二月二十九日から一月三日までの六日間、年末・年始の休業となり、通常の業務を休みます。何かと不便のことと思いますが、ご了承ください。

窓口センター事務は

31日午前中まで受付

市民のみなさんと、特に密接な関係のある庁舎一階窓口センターの事務は、十二月三十一日まで執務します。ここで扱う事務は次のとおりです。

- ①印かん届出、印かん証明書の発行。②出生、死亡の届け出の受け付け。③転入、転出、転居などの届け出の受け付け。④戸籍住民基本台帳に関する証明、戸籍の謄抄本、住民票の写しの発行。⑤国民年金、国民健康保険の資格取り扱い事務。⑥保険料収納事務(組合納付を除きます)。⑦埋葬許可、霊柩車使用の許可。

ただし、出生死亡の届、埋火葬許可、霊柩車使用許可などは、三十一日の午後から一日・二日・三日の休日中でも、午前八時三十分から午後五時まで、市庁舎西口わきの当直室で受け付けをします。

斎場(火葬場)については、一日・二日の両日は休みます。

市立図書館

十二月二十七日から一月五日まで

で休み。なお、一月六日から十五日までは、夜間の業務を休みます

法律相談

中央公民館で毎週土曜日に開かれている法律相談は、十二月二十五日・一月五日・十二日・十九日の各土曜日を休みます。次の土曜日からお出かけください。

内職相談(毎週火・木曜日)

十二月二十三日を最終日とし、一月十一日から再開いたします。

中央児童遊園

十二月二十八日から一月一日まで五日間を休みます。二日からご利用ください。

児童文化センターと交通公園

十二月二十九日から一月一日まで休み、二日から平常どおり、プラネタリウム投影やゴーカートの運転も行ないます。

ごみ収集は、三が日休業

年末の二十九日、三十日、三十一日は、一般家庭を対象とし、平常どおり収集します。年始は、一日・二日、三日を休みます。ご迷惑ですが、この日が収集日に当たっている町内では、次週までお待ちください。

成人の日

ごみ収集日の変更

この日は、平常どおり行ないます。なお、年末・年始にかけては、収集時間に変更がありますから、収集日の朝八時までに袋につめ口をしっかり結んで、きめられた場所へお出しください。

灰・不燃物・キケン物収集日

47年1月分

月	火	水	木	金	土
3	4	5	6	7	8
休	下佐鳥町・山王町・宮地町・中内町	公田町・横手町	新堀町・力丸町・房丸町・徳丸町・下阿内町	石関町・荻窪町	堀之下町・堤町
10	11	12	13	14	15
勝沢町・小神明町・端気町・五代町・鳥取町	小坂子町・嶺町・金丸町・上青梨子町・池端町	女屋町・下長磯町・東上野町・小島田町	上増田町・下増田町・下大屋町	富田町・泉沢町・東大室町・西大室町	荒口町・荒子町・今井町・飯土井町・新井町
17	18	19	20	21	22
下朝倉町・西善町	下佐鳥町・山王町・宮地町・中内町	公田町・横手町	新堀町・力丸町・房丸町・徳丸町・下阿内町	石関町・荻窪町	堀之下町・堤町
24	25	26	27	28	29
勝沢町・小神明町・端気町・五代町・鳥取町	小坂子町・嶺町・金丸町・上青梨子町・池端町	女屋町・下長磯町・東上野町・小島田町	上増田町・下増田町・下大屋町	富田町・泉沢町・東大室町・西大室町	荒口町・荒子町・今井町・飯土井町・新井町
31					
下朝倉町・西善町					

伝説とその付近

奈良の大仏と

小沢若狭守

文京町四ツ角というバス停の前に、八坂神社があります。境内には真黄色にいろどられた高い銀杏(いちょう)の木があり、これを見上げていくうちに、いつしか伝説の世界にさそい込まれてしまいました。

「昔、天正年間聖武天皇の詔(みことり)によって、奈良の大仏がつくられることになりました。この大仏を鑄造するにあたっては諸国の有名な鑄物師が集められました。そのころ、天川に小沢軍人(はやと)という鑄物師が住んでいて、このお召しに應じ奈良の都におもむきました。

大仏も出来あがり、小沢軍人はその功によって若狭守(わかさのかみ)に任ぜられ、日本で有名な仏師となりました。

天川に帰った若狭守は、八坂神社のご神体、牛頭(ごず)天王を鑄造しました。しかし文化年中の火災によって、たいへんいたんでしまったということです。

この若狭守の弟子の一人が、山形に移って、鑄物を始めたのが、羽前国山形名産の鑄物の始まりだということです。」(上毛及上毛人)

歴史上からみると、天平十三(七四二)年聖武天皇は、国分寺建立を命じ、東大寺に盧舎那仏(るしやなぶつ)造立の志を立て天平十九(七四七)年、その鑄造に着手し、天平勝宝三(七五二)年大仏と殿堂は完成、翌四(七五二)年四月九日、開眼供養会が行



八坂神社に、一つは世良田の天王さまに、いま一つは小石神社(旧横山町)と分けられたということです。この八坂神社は戦災で焼け、戦後中川小学校の奉安殿をもって建てられたということです。それにしても、社殿を行きかう車の多いこと、いやがうえにも伝説の世界から一足とびに現代へ引き戻されてしまいました。

【写真は、八坂神社】



し尿浄化槽、使用上のご注意

清掃法の全部を改正する法律で「廃棄物の処理および清掃に関する法律」が昨年末公布され、本年九月二十四日に施行されました。この法律の趣旨は、し尿浄化槽の維持、管理、清掃および水質管理等の適正を欠くときは、生活環境の保全に重大な結果を生ずるので十分ご留意され、公害発生源とならないような措置をとってください。特に、処理対象人員501人以上の施設をもつ管理者は、厚生省令の規定に基づき技術管理者を置き、この業務を行なわせなければなりません。

処理対象人員500人以下の施設にあっては、これが困難であると認められる場合には、次の者に代行させることができます。

- ①し尿浄化槽清掃業者。②し尿浄化槽の技術的な管理を行なうことのできる専門的知識、技能および相当の経験を取得した設計、製造施工業者。

浄化槽の標準的な保守点検の回数は次のとおりです。

- ①20人以下…3月に1回以上。②300人以下…2月に1回以上。③301人以上、500人以下…1月に1回以上。④合併処理方法のところは101人以上、500人以下…1月に2回以上。

し尿浄化槽の清掃は市長の許可を受けた者でなければなりません。